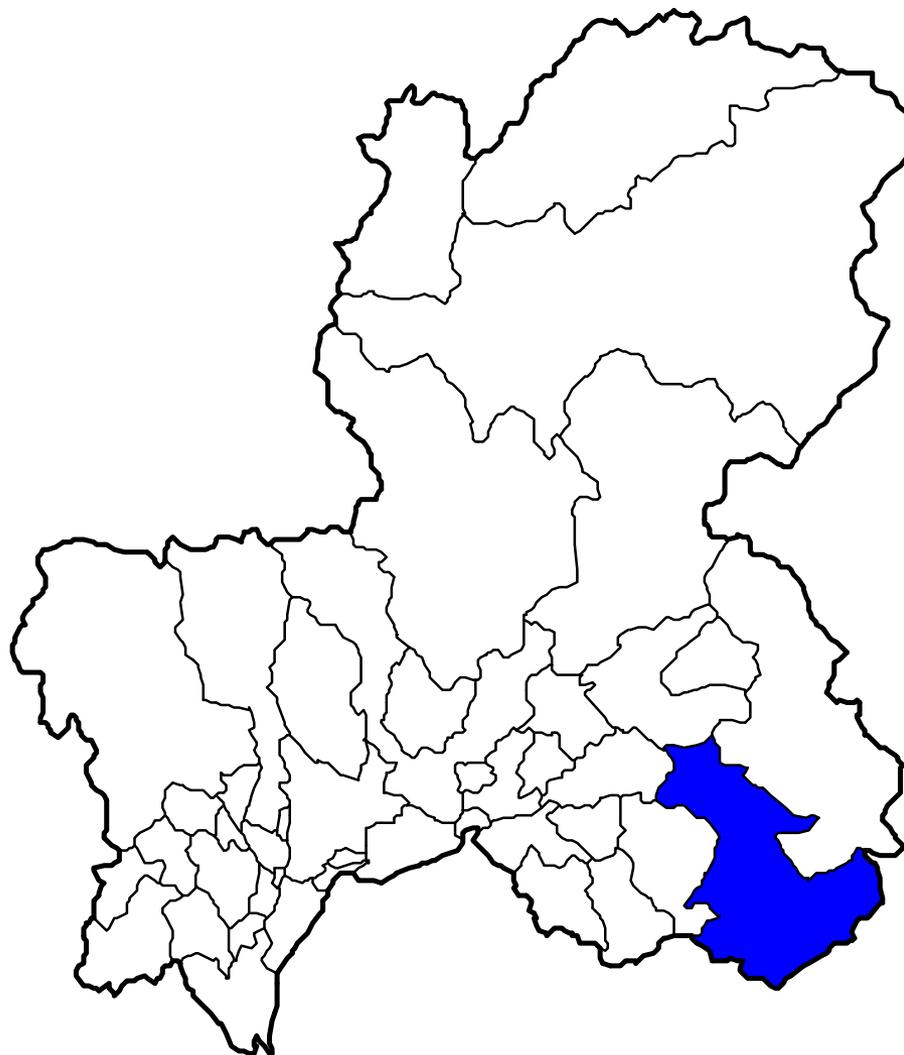


# 統計からみた 恵那市 の現状

| 総面積km <sup>2</sup> | 割合%  | 順位 |
|--------------------|------|----|
| 504.24             | 4.75 | 7  |

※割合＝県全体に占める割合



＜平成以降の合併＞ 2004.10.25  
恵那市、岩村町、山岡町、明智町、  
串原村、上矢作町

岐阜県環境エネルギー生活部統計課  
2025年7月更新

# 恵那市の人口は減少が続いている

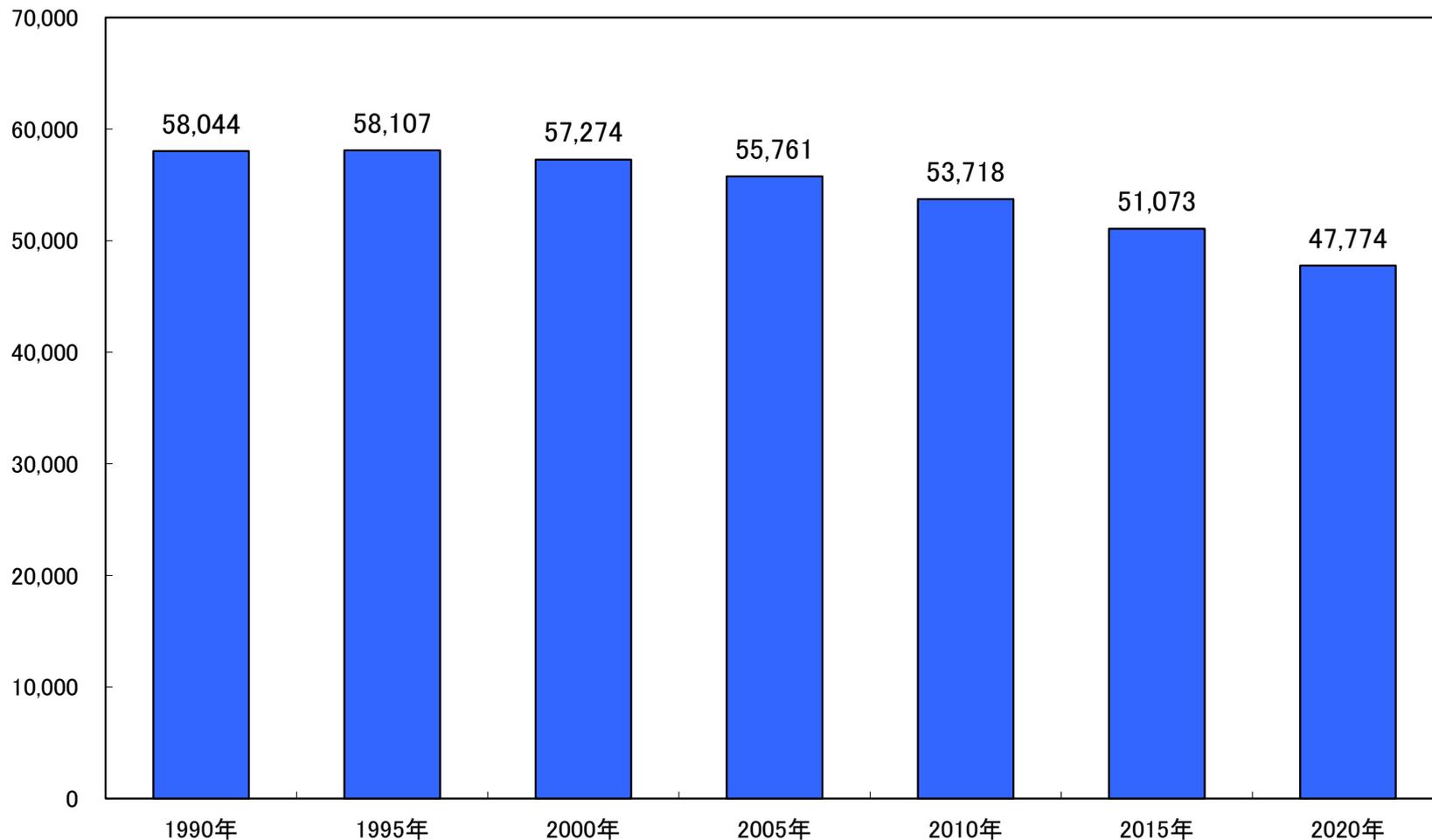
2010年：53,718人 → 2015年：51,073人 (△2,645人)

2015年：51,073人 → 2020年：47,774人 (△3,299人)

人口順位：県内13位 県人口に占める割合：2.8% (1990年) →2.4% (2020年)

(人)

総人口の推移(恵那市)

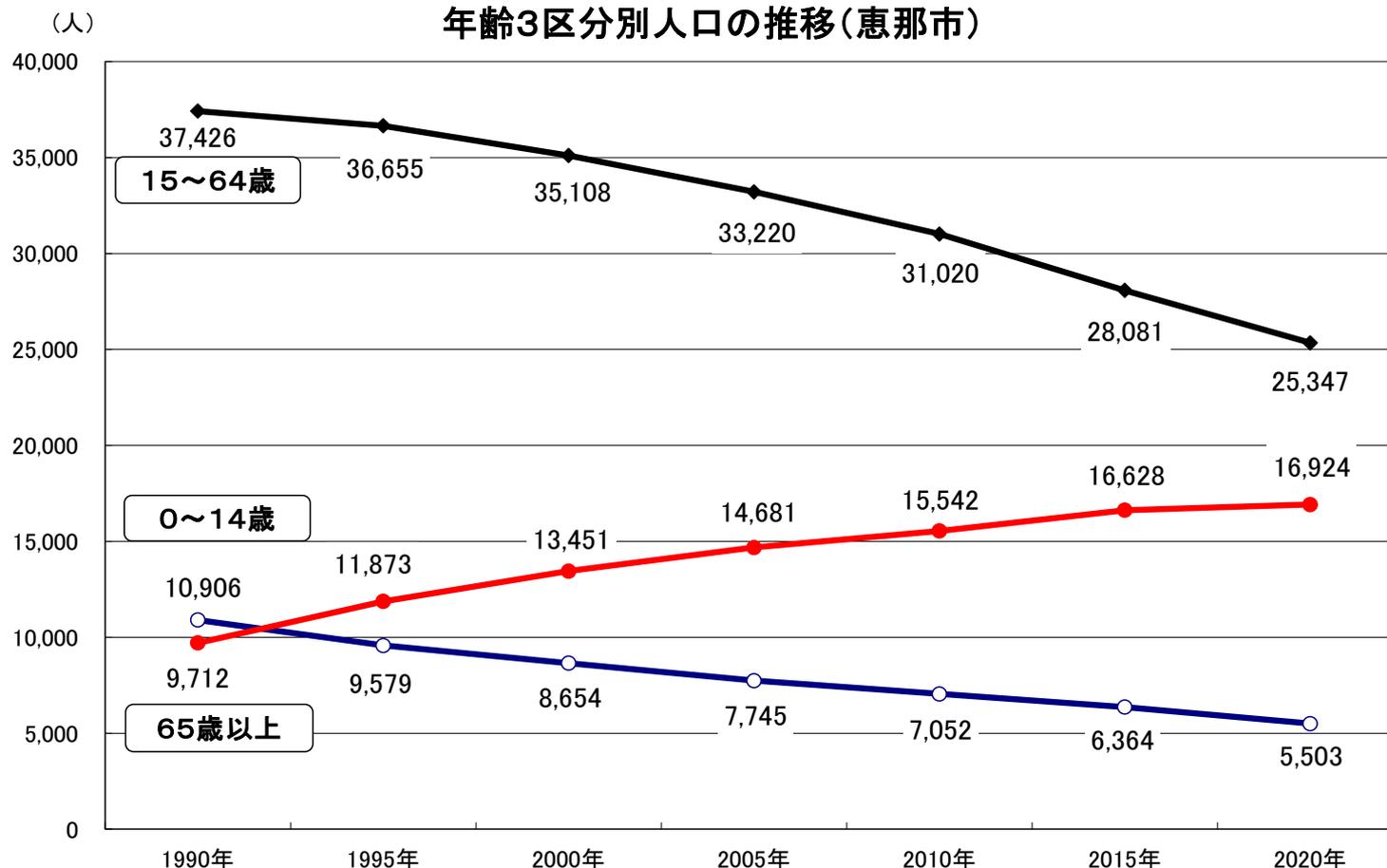


# 0～14歳の子どもが減り続ける一方、65歳以上の高齢者は増加 15～64歳人口は減少が続く

| 人口の増減数 | 2010→2015年 | 2015→2020年 |
|--------|------------|------------|
| 0～14歳  | △ 688      | △ 861      |
| 15～64歳 | △ 2,939    | △ 2,734    |
| 65歳以上  | 1,086      | 296        |

|        | 年齢3区分別人口の割合 (2020年) |       |      |
|--------|---------------------|-------|------|
|        | 恵那市                 | 岐阜県   | 県内順位 |
| 0～14歳  | 11.5%               | 12.3% | 28位  |
| 15～64歳 | 53.1%               | 57.3% | 32位  |
| 65歳以上  | 35.4%               | 30.4% | 12位  |

年齢3区分別人口の推移(恵那市)



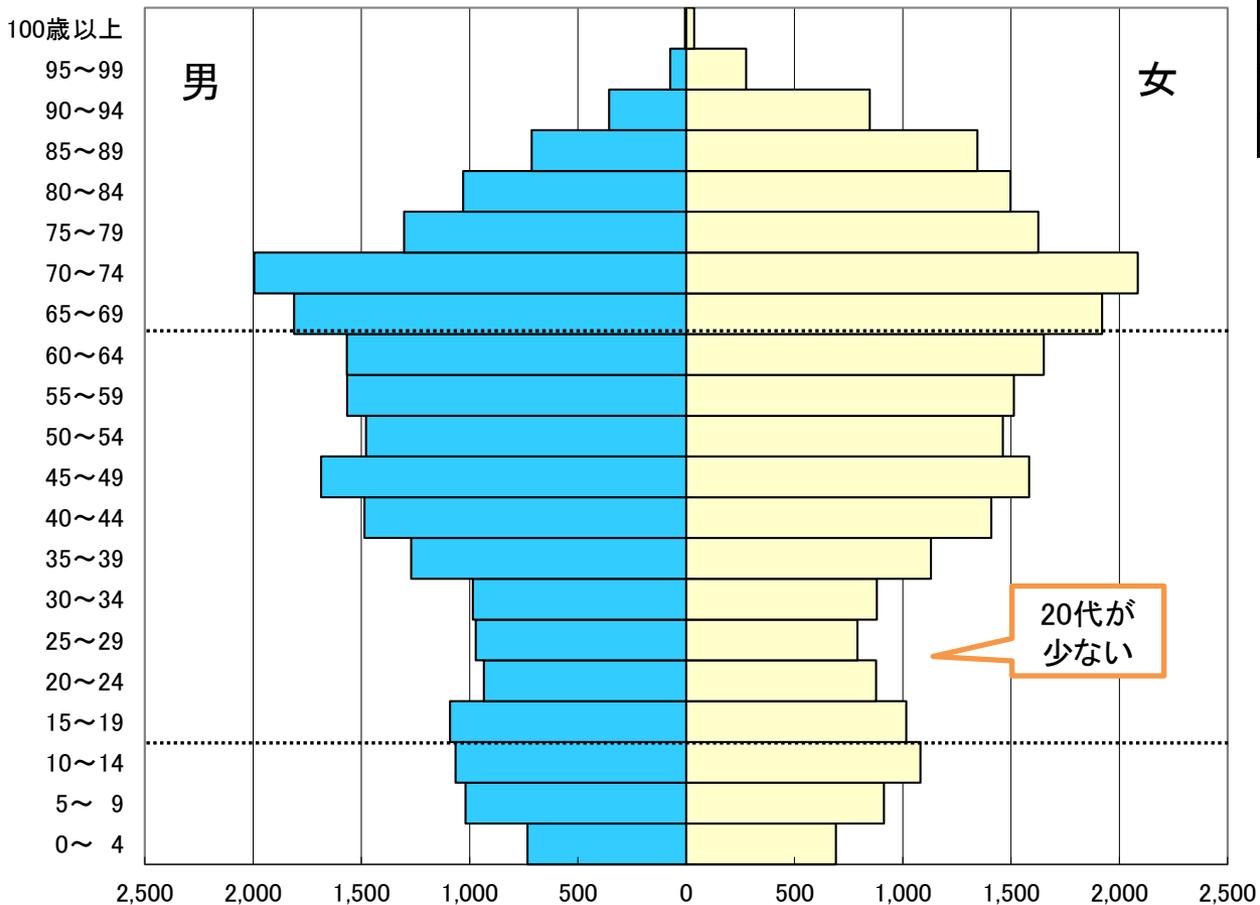
出典:総務省「国勢調査」 ※各年10月1日現在の数値。2010年(平成22年)までは年齢不詳を含まない。2015年(平成27年)以降は年齢不詳補完値。

## 若い世代が少なく、中高年層に厚みのある年齢構造

厚みのある中高年層が65歳以上となり、高齢者はさらに増加するとみられる。

人口に占める65歳以上人口の割合 1990年：16.7%（11位） → 2020年：35.4%（12位）

2020年人口ピラミッド(恵那市)



|        | 人口(人)  | 構成比(%) |
|--------|--------|--------|
| 総人口    | 47,774 | 100.0  |
| 0~14歳  | 5,503  | 11.5   |
| 15~64歳 | 25,347 | 53.1   |
| 65歳以上  | 16,924 | 35.4   |

### <岐阜県全体の人口構成>

- ・0~14歳 : 12.3%
- ・15~64歳 : 57.3%
- ・65歳以上 : 30.4%

### <構成比の県内順位>

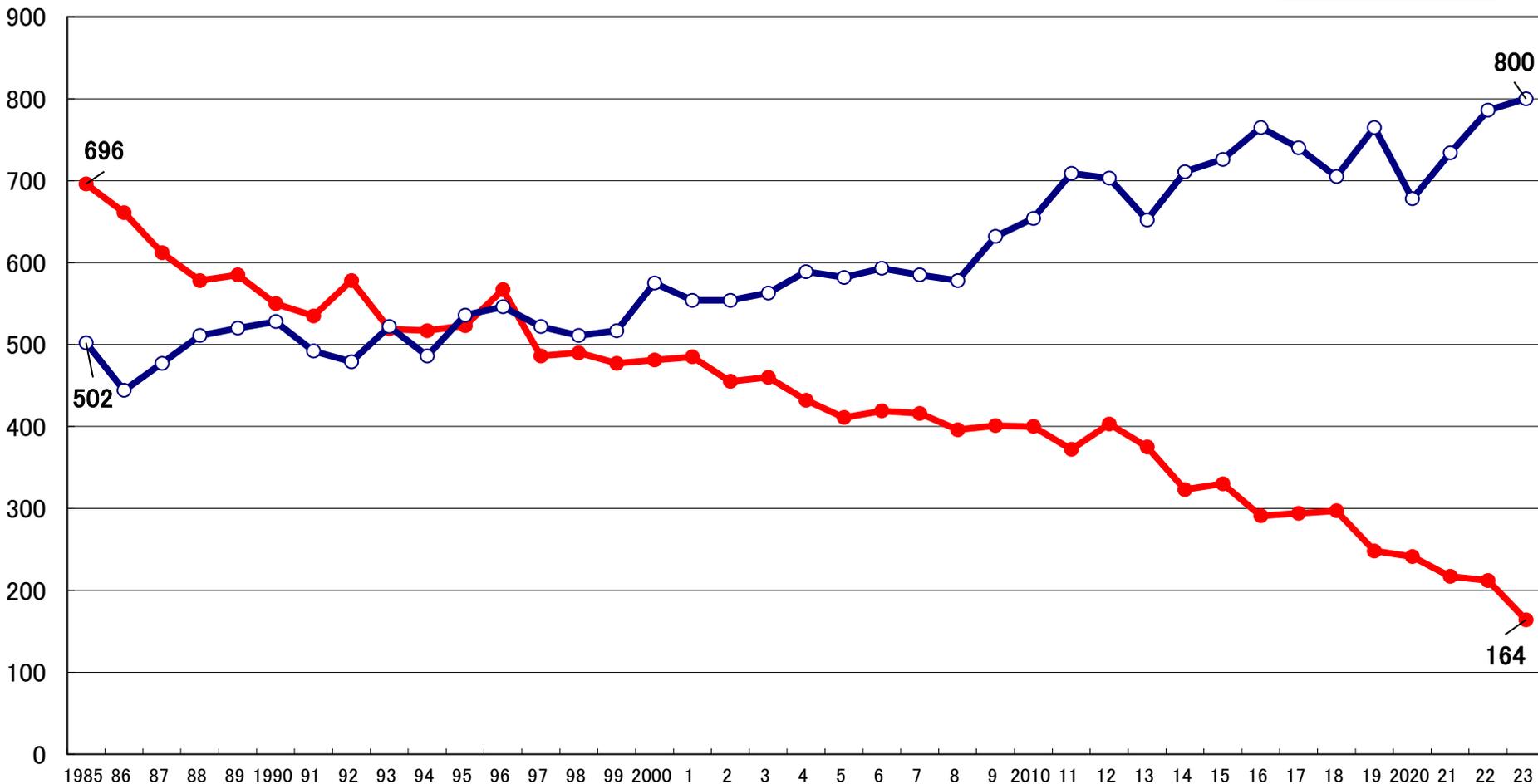
- ・0~14歳人口 : 28位
  - ・15~64歳人口 : 32位
  - ・65歳以上人口 : 12位
- ※数値の大きい順

# 出生数が減少する一方、死亡数が増加 1997年以降、死亡数が出生数を上回る自然減少が続く

2023年の自然動態：出生164人 死亡数800人 636人の自然減少

出生数・死亡数の推移（ 恵那市 ）

(人)



出典：厚生労働省「人口動態統計」(日本人 1～12月の年計)

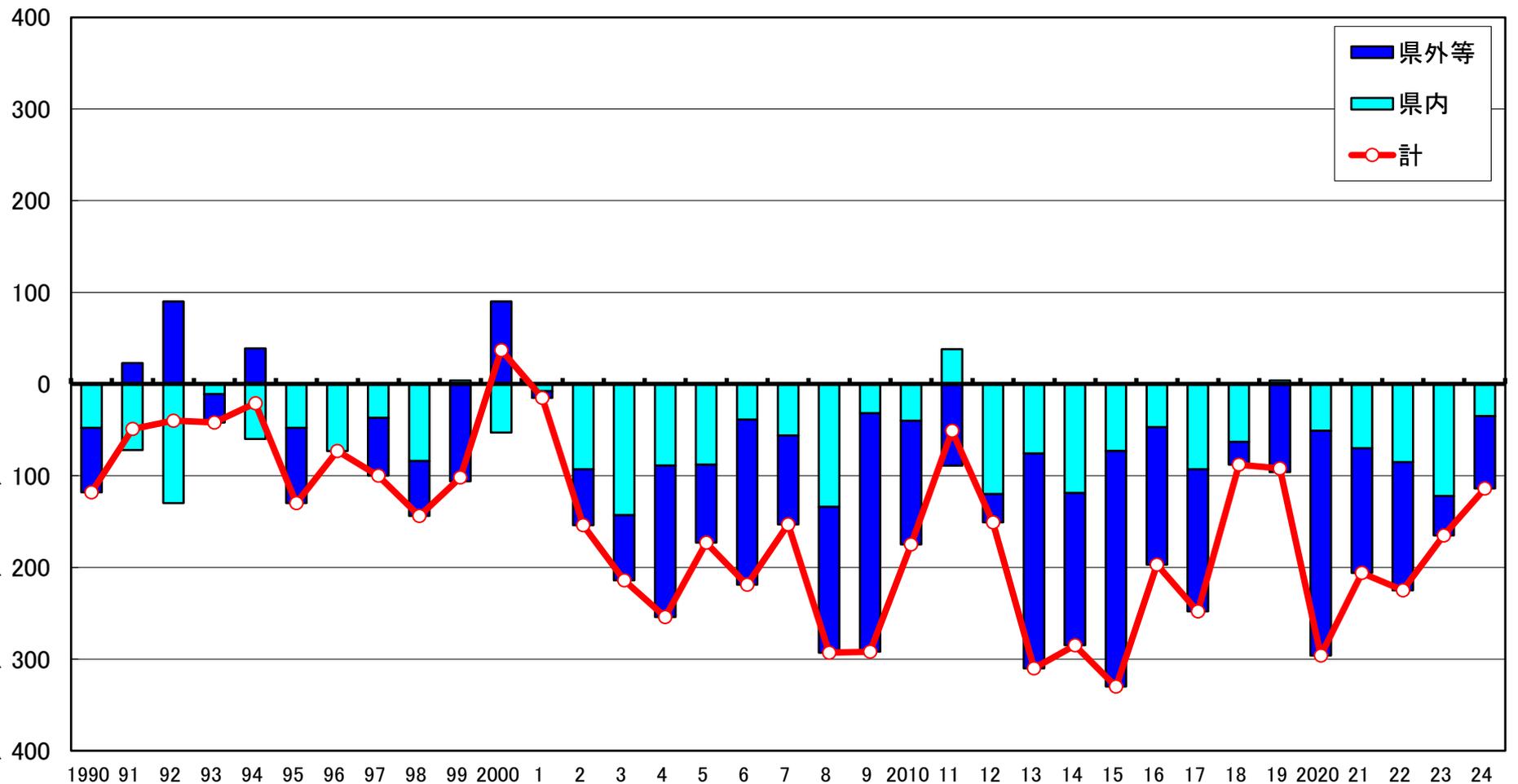
(年)

# 2001年以降、転出超過が続く

2024年の社会動態：転入1,402人 転出1,516人 114人の転出超過

## 県内・県外等別転入転出差の推移(恵那市)

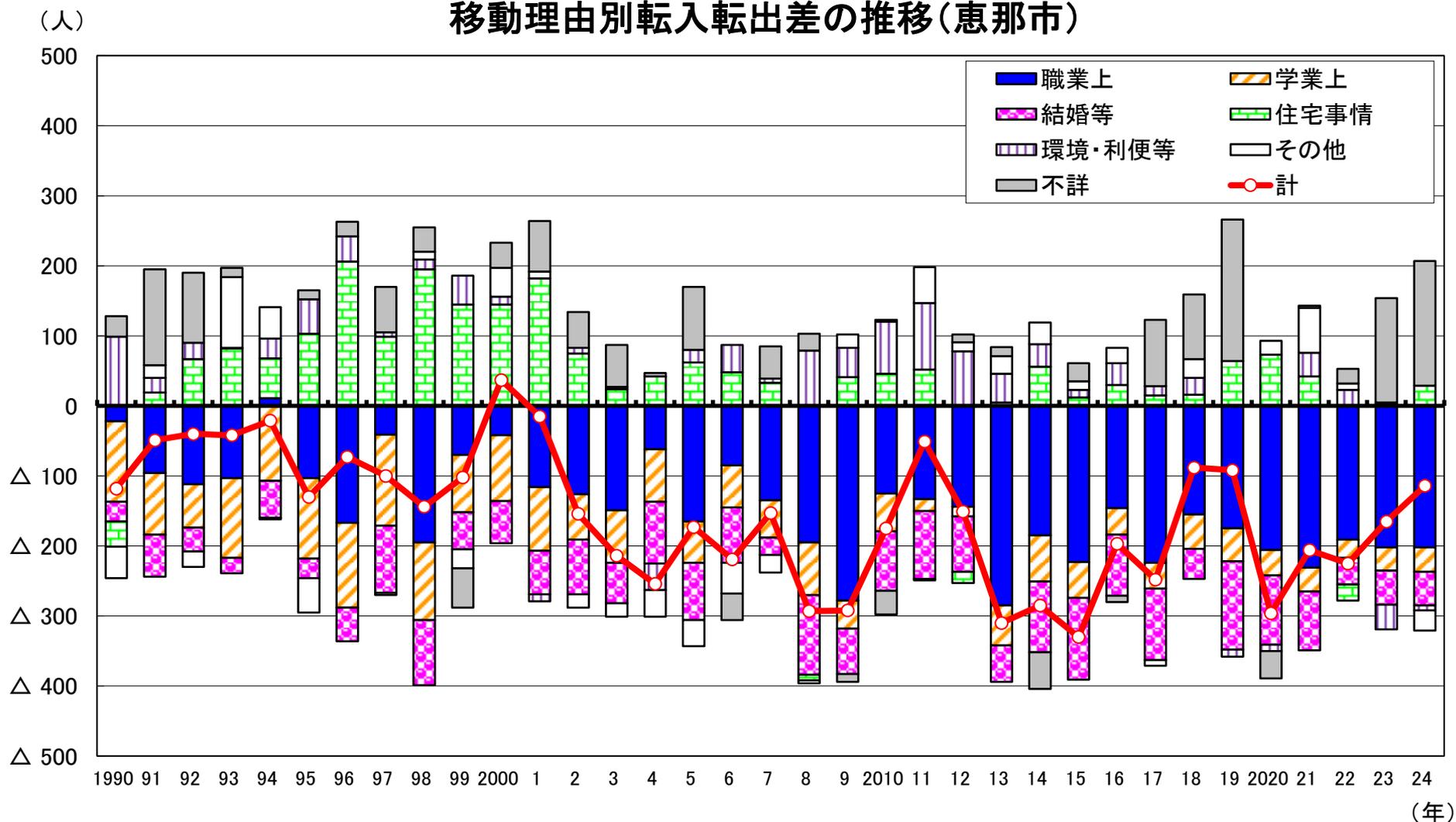
(人)



出典：岐阜県「岐阜県人口動態統計調査」 ※計、県外等には職権記載等を含む。 ※転入転出数は前年10月1日～同年9月30日の合計

# 職業上、学業上及び結婚等を理由とした転出超過が続く

## 移動理由別転入転出差の推移(恵那市)

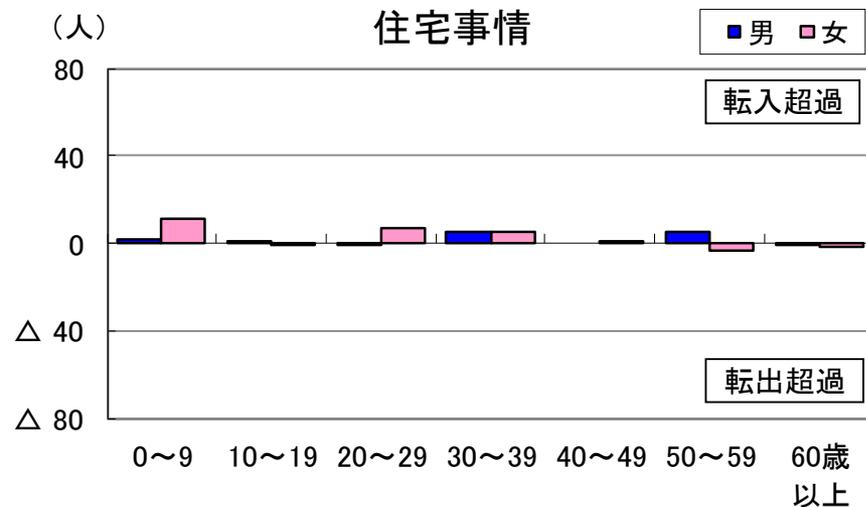
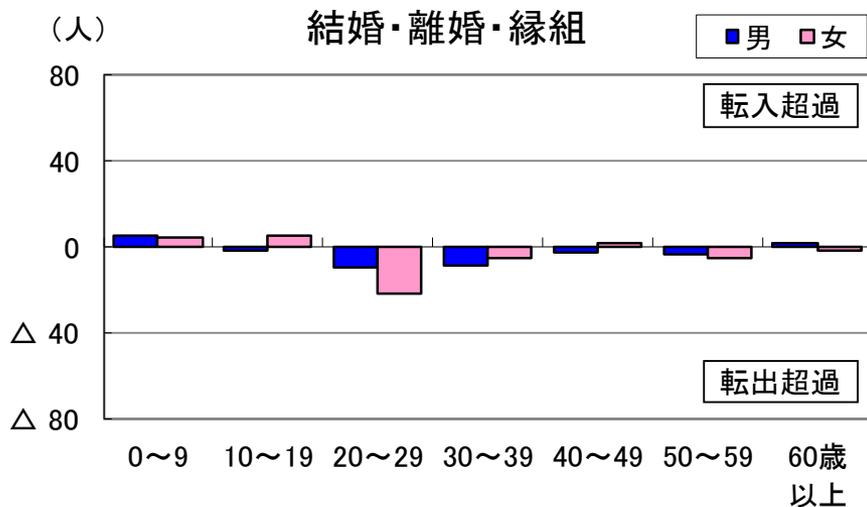
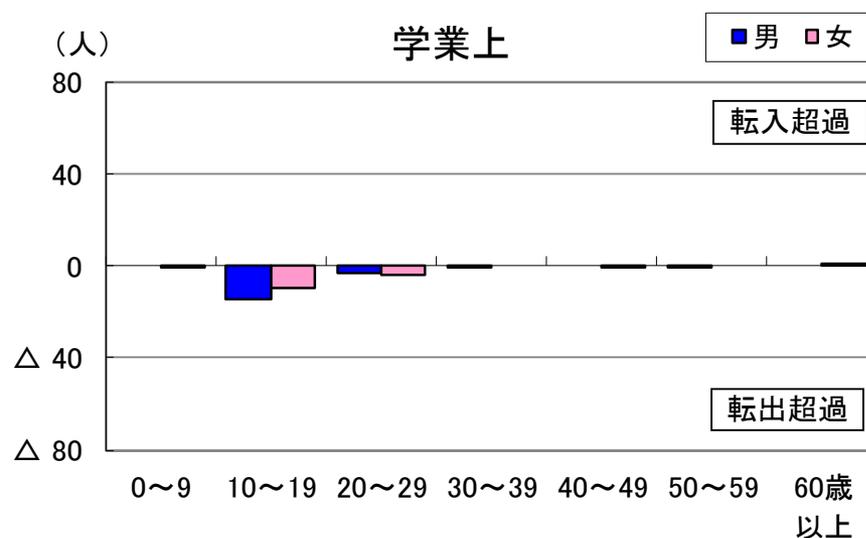
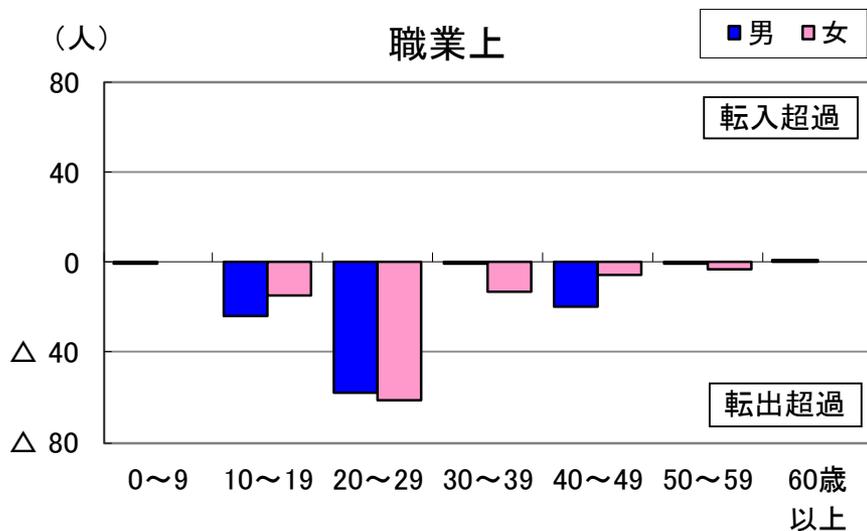


(年)

出典: 岐阜県「岐阜県人口動態統計調査」「岐阜県転入転出理由実態調査」(不詳=外国人+職権、環境・利便等=生活環境の利便+自然環境+交通の利便)

# 職業上、結婚等を理由とした20代の転出超過が多い

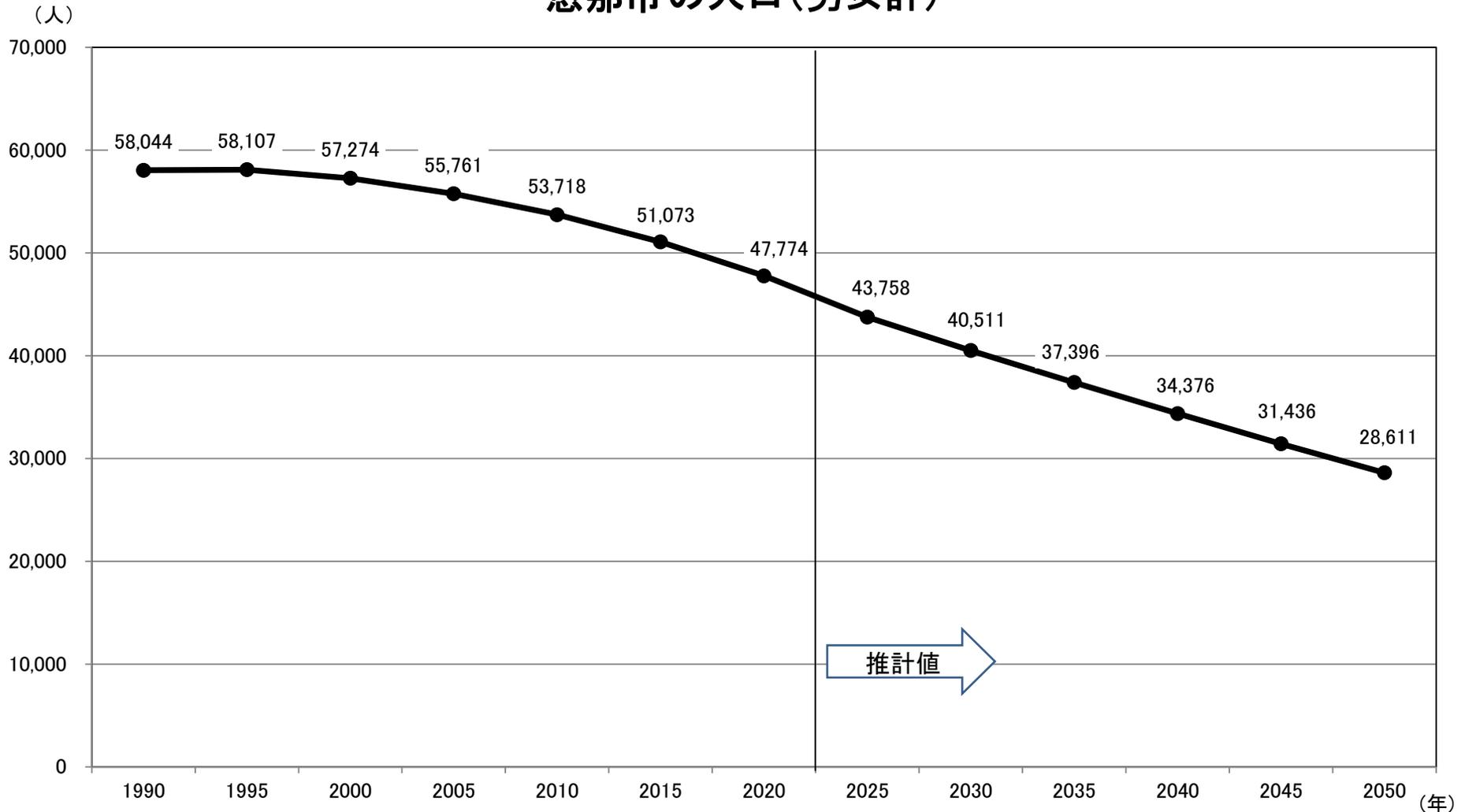
主な移動理由でみた世代別日本人の社会動態(恵那市 2024年)



# 参考：将来の人口の見通し（総人口の推移）

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」

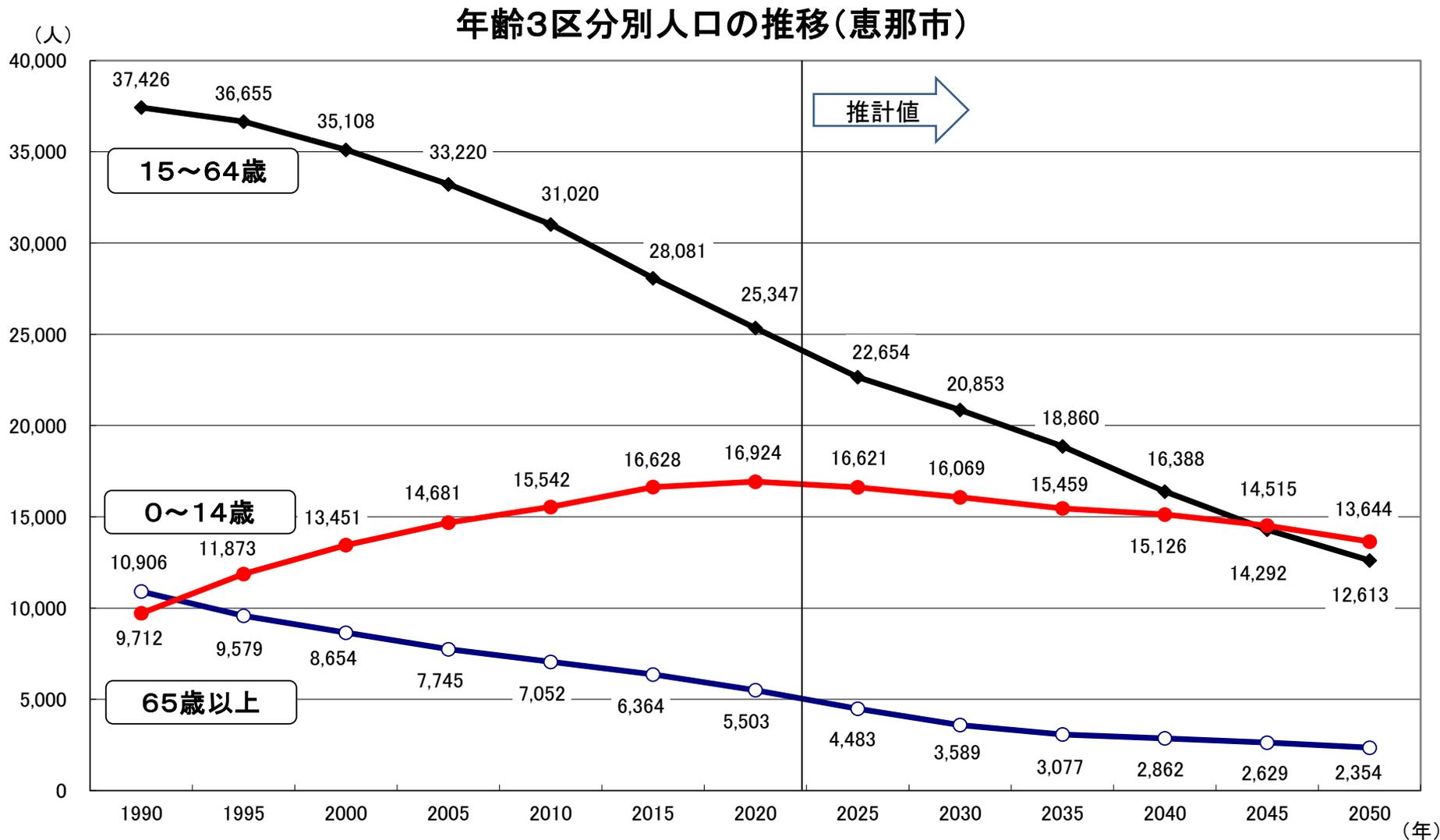
## 恵那市の人口(男女計)



出典：総務省「国勢調査」、2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」

# 参考：将来の人口の見通し（年齢3区分別人口の推移）

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」



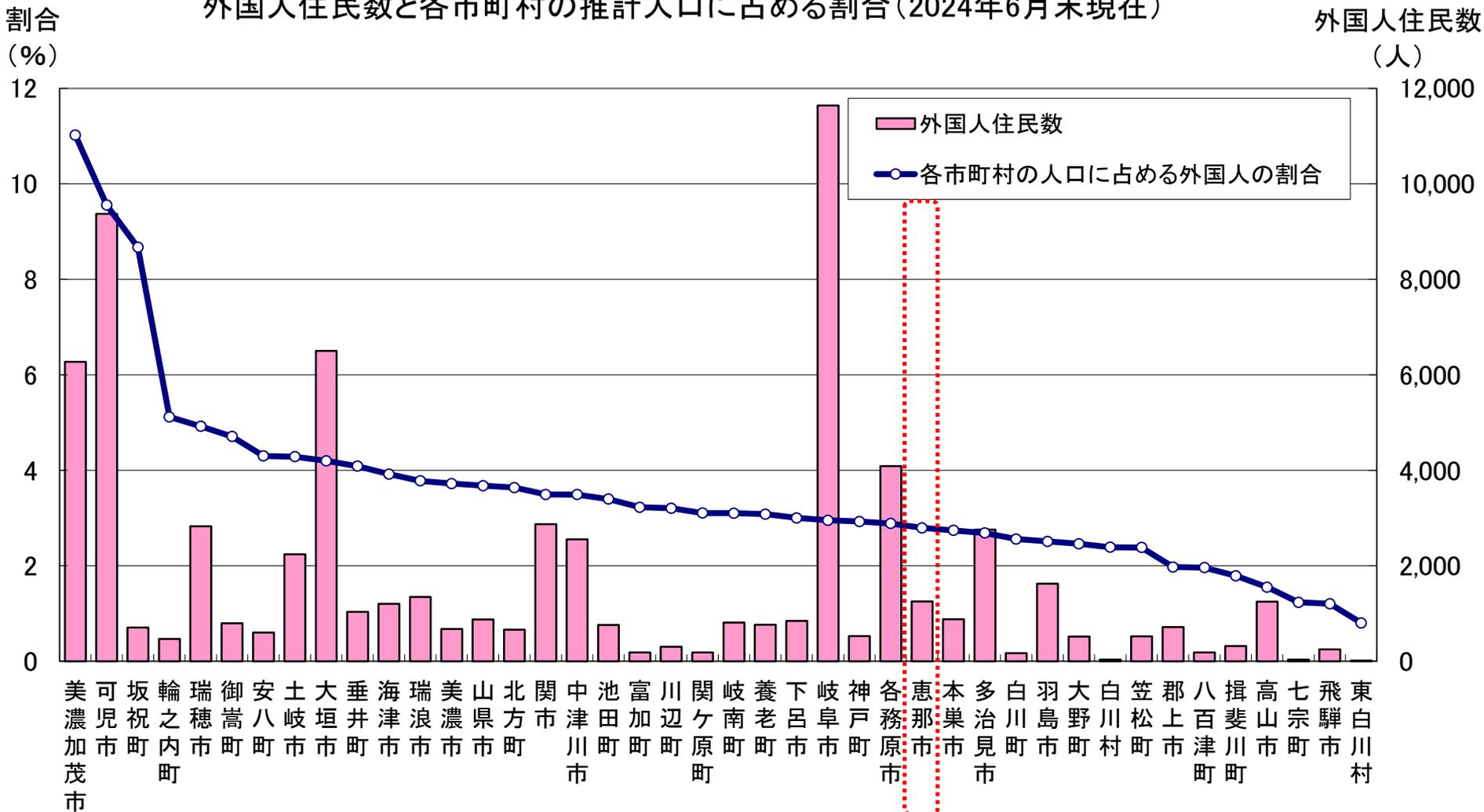
出典：総務省「国勢調査」、2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」

注：2015年、2020年の年齢3区分別人口は、不詳補完値。

# 人口に占める外国人の割合は2.8%（県内28位）

岐阜県の外国人住民数71,617人のうち、恵那市の外国人住民数（1,253人）は1.7%を占める

外国人住民数と各市町村の推計人口に占める割合（2024年6月末現在）



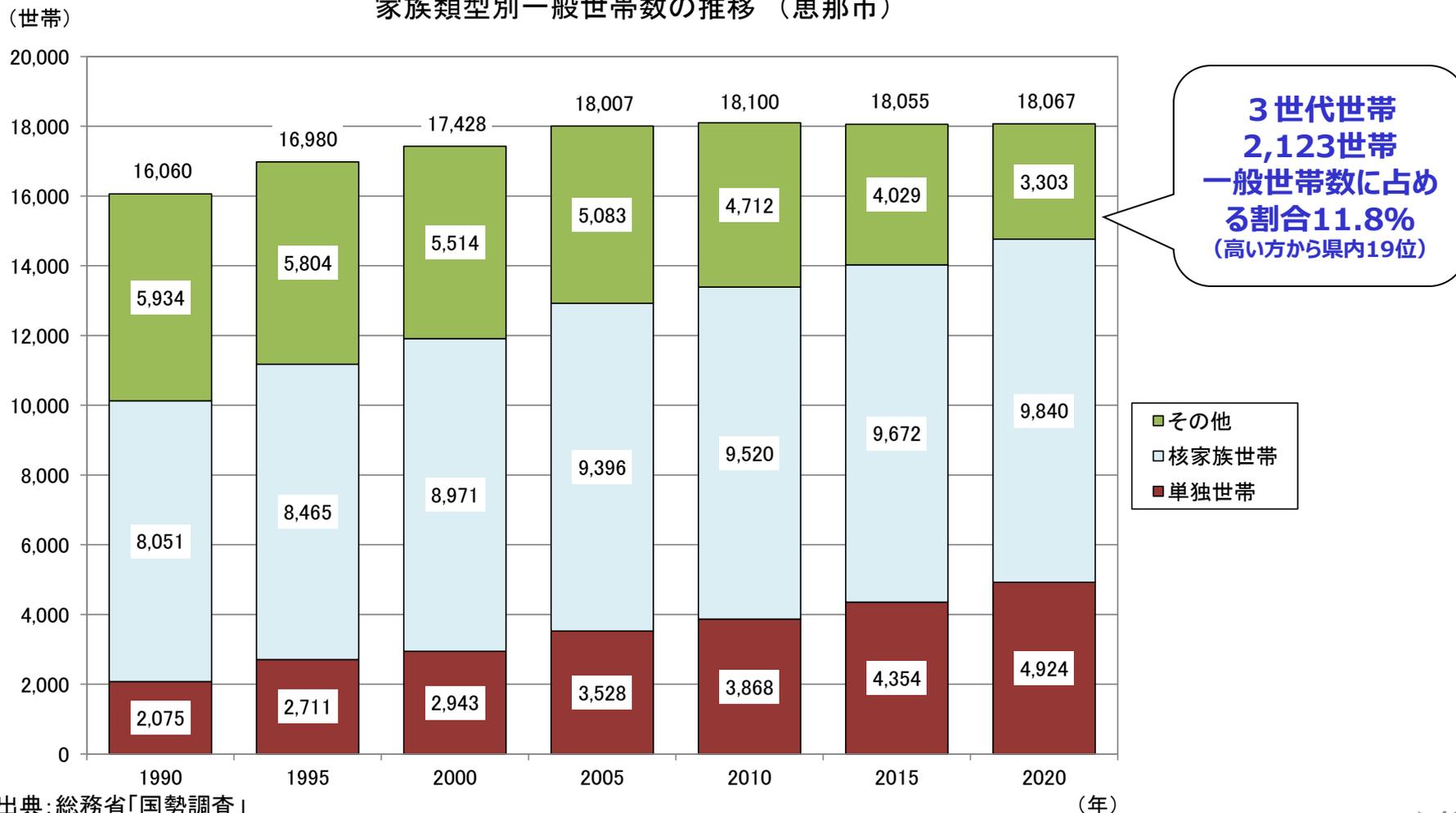
出典：法務省出入国在留管理庁「在留外国人統計（2024年6月末現在）」、割合は岐阜県「人口動態統計調査」による推計人口（2024年7月1日現在）により算出。

# 一般世帯数は減少に転じ、1世帯当たり人員数も減少 単独世帯が大きく増加

単独世帯は1990年以降の30年間で2.4倍に。

1世帯当たり人員数：2.92人（2010年）→2.59人（2020年 県内18位）

家族類型別一般世帯数の推移（恵那市）

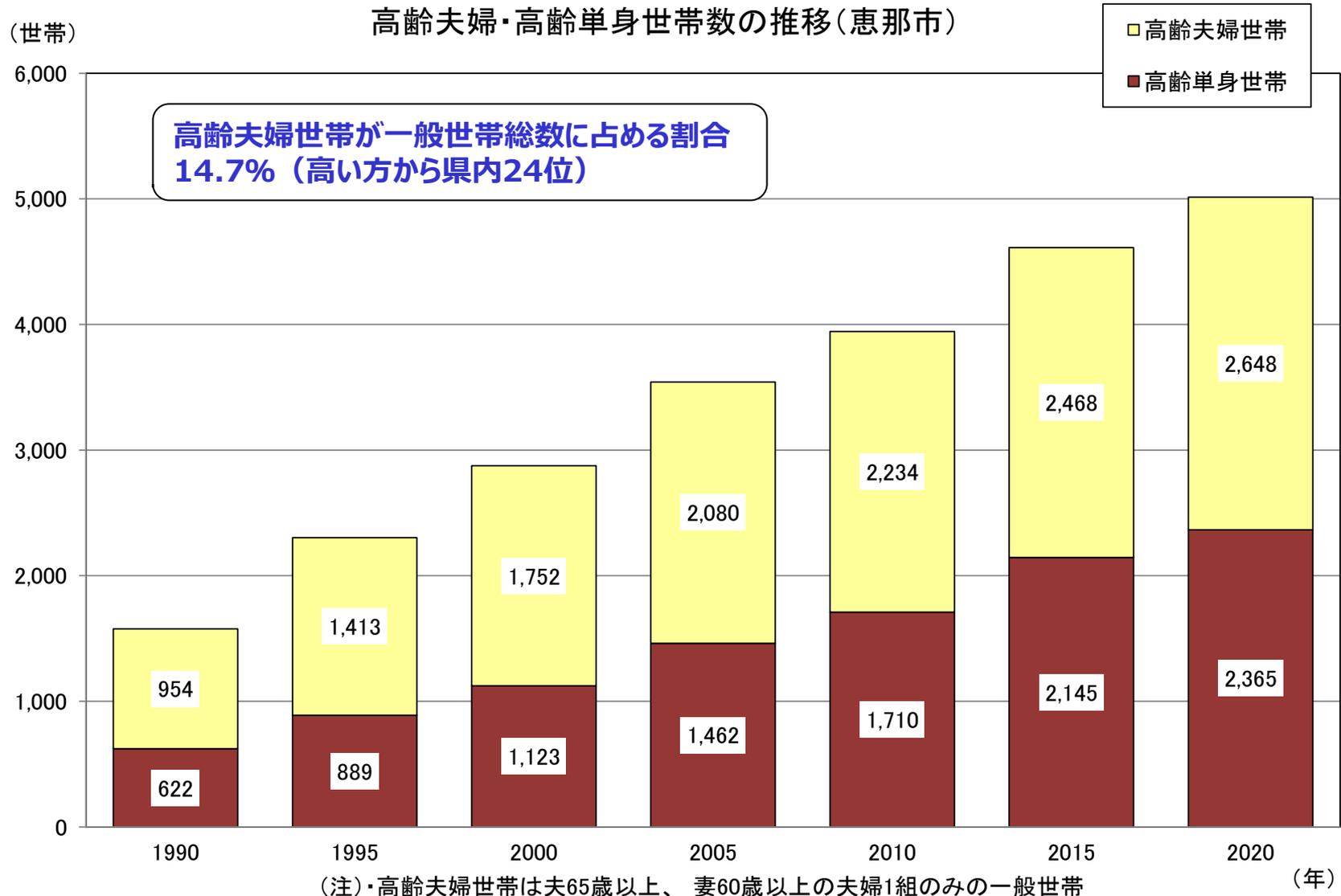


出典：総務省「国勢調査」

注：一般世帯は、病院、社会福祉施設などで生活する人を除いたもの。

# 高齢夫婦世帯や高齢単身世帯が大きく増加

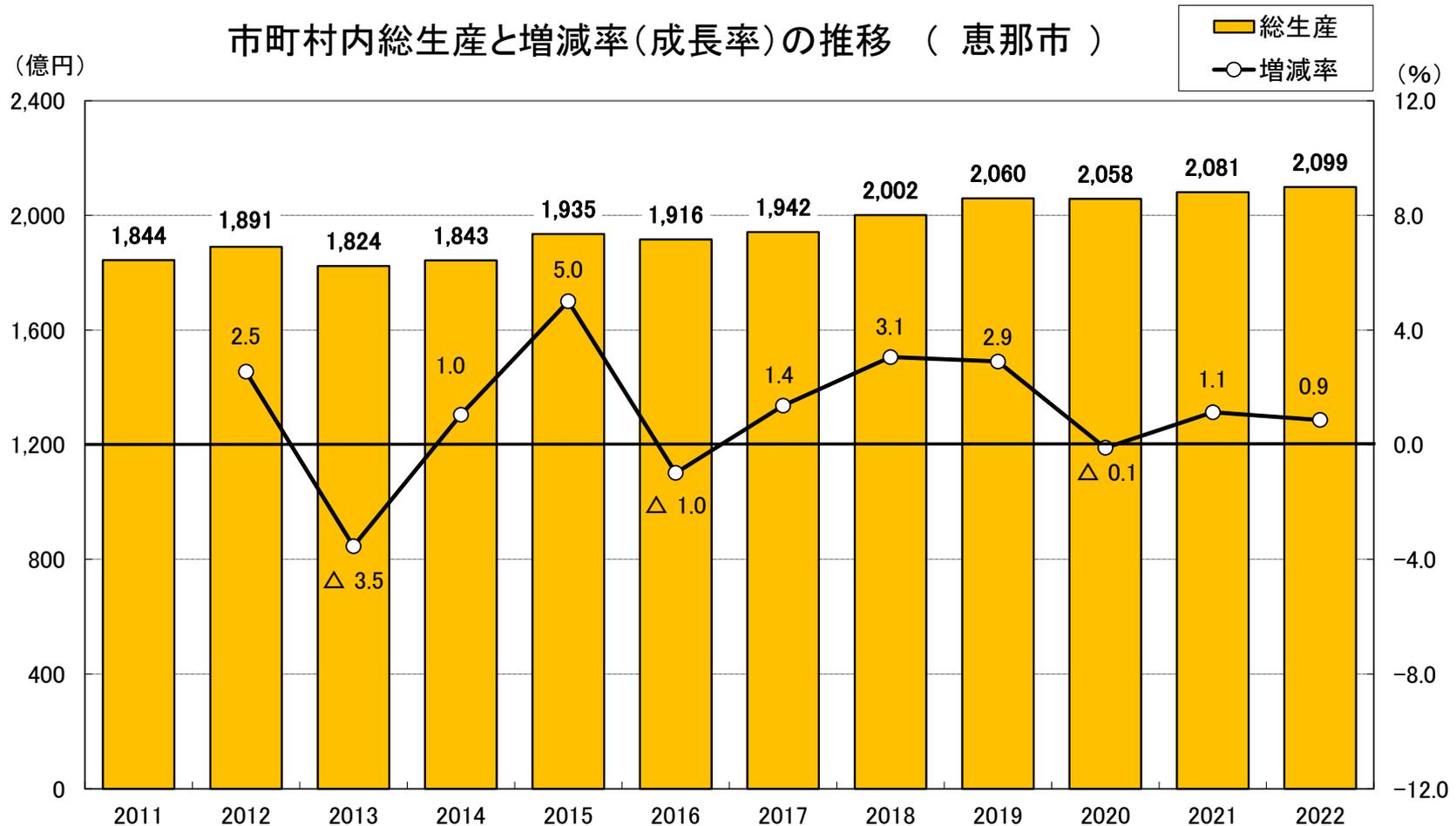
1990年以降の30年間で高齢夫婦世帯は2.8倍、高齢単身世帯は3.8倍に増加。



# 恵那市の総生産は2099億円 1人当たり市町村民所得は314万7千円

総生産は県（名目8兆2252億円）の2.6%、県内11位  
1人当たり市町村民所得は県（319万2千円）の98.6%、県内20位

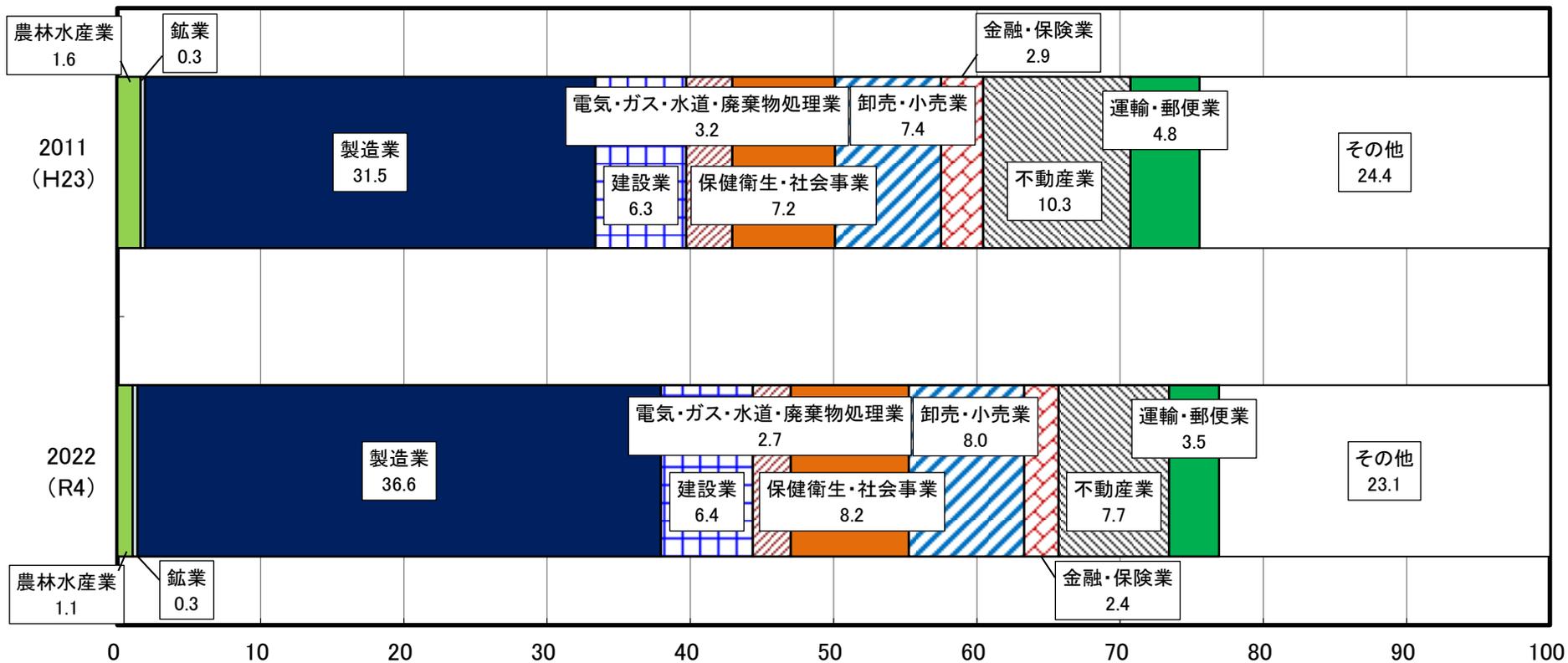
※ 1人当たり所得には企業所得等を含み、市町村全体の経済水準を示すもの



# 第2次産業が43%、第3次産業が55%を占める産業構造

製造業、保健衛生・社会事業の割合が高い

市町村内総生産の経済活動別構成比 (恵那市)



出典: 岐阜県統計課「令和4年度(2022年度)岐阜県の市町村民経済計算」

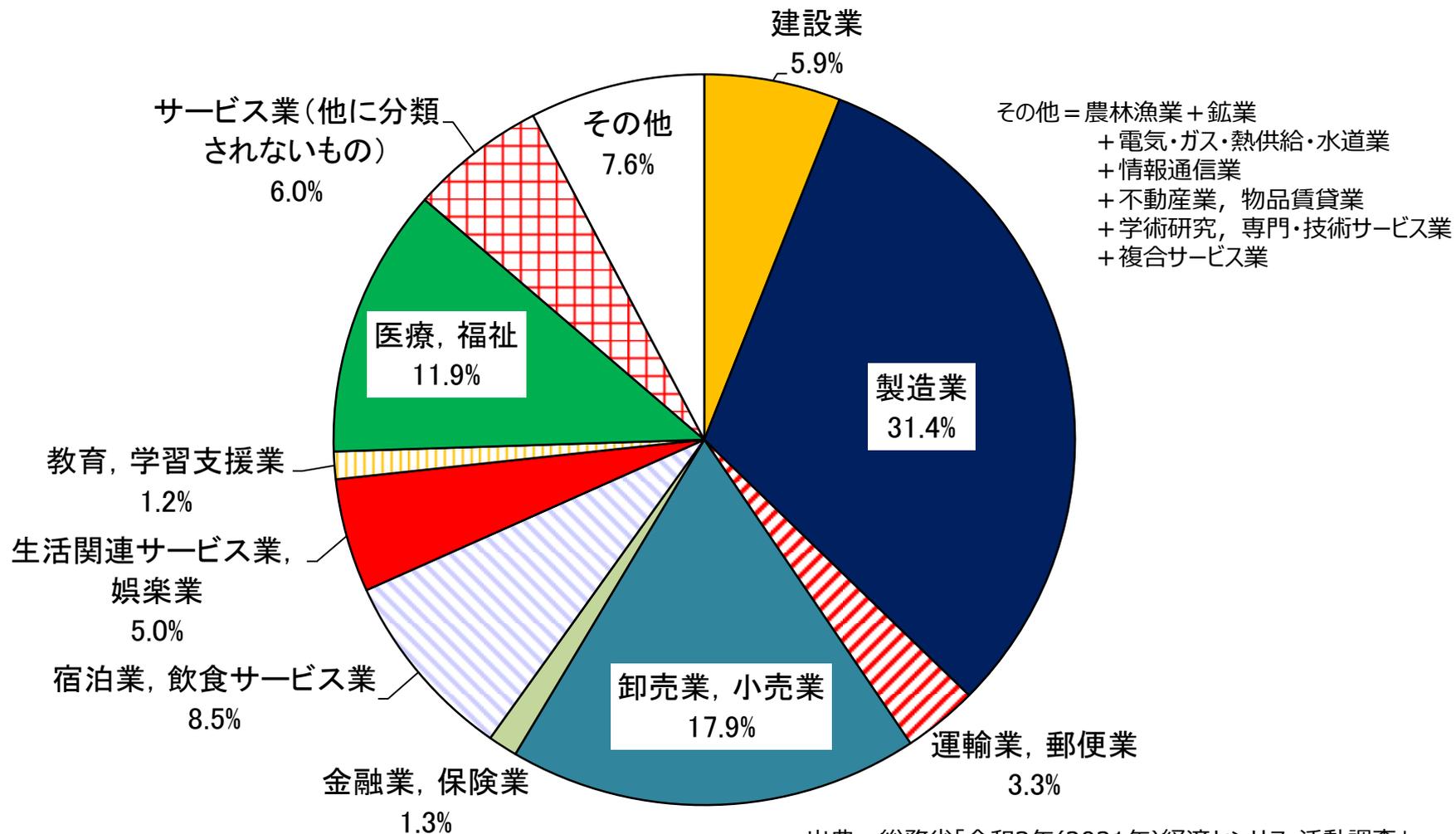
注1: 「不動産業」には、持ち家の帰属家賃を含んでいる。

注2: 「その他」は、宿泊・飲食サービス業、情報通信業、専門・科学技術、業務支援サービス業、公務、教育、その他のサービスの合計。

なお、輸入品に課される税・関税等も含めている。

# 産業別の従業者数は、製造業が31.4%と最も多く、 次いで卸売業,小売業が17.9%を占める

産業別従業員数の構成比(恵那市 2021年)



出典：総務省「令和3年(2021年)経済センサス-活動調査」  
注：事業内容等が不詳の事業所を除く。公務を除く。

# 産業別従業者でみると、全国と比べて、 農林漁業、鉱業の特化係数が高いことが特徴

産業別事業所数、従業者数（恵那市 2021年）

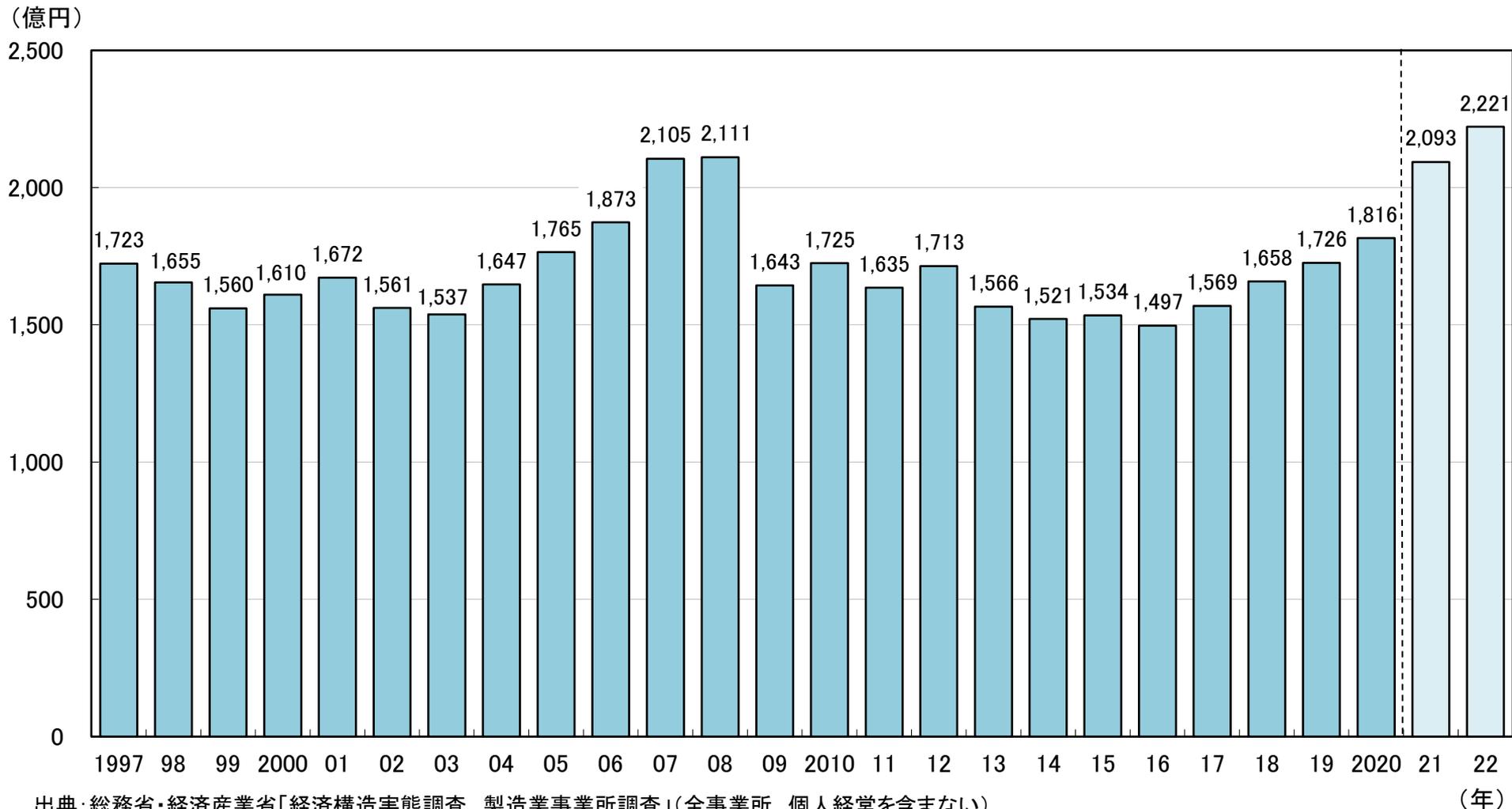
|                   | 事業所数  | 従業者数   |       | 産業別従業者数の<br>構成比による特化係数 |        |
|-------------------|-------|--------|-------|------------------------|--------|
|                   |       | (人)    | 構成比   | 全国=1.00                | 県=1.00 |
| 総数                | 2,446 | 23,215 | 100.0 | 1.00                   | 1.00   |
| 農林漁業              | 52    | 662    | 2.9   | 3.64                   | 2.64   |
| 鉱業                | 4     | 25     | 0.1   | 3.17                   | 1.61   |
| 建設業               | 255   | 1,381  | 5.9   | 0.92                   | 0.87   |
| 製造業               | 293   | 7,286  | 31.4  | 2.07                   | 1.27   |
| 電気・ガス・熱供給・水道業     | 4     | 20     | 0.1   | 0.25                   | 0.28   |
| 情報通信業             | 6     | 28     | 0.1   | 0.04                   | 0.16   |
| 運輸業, 郵便業          | 65    | 760    | 3.3   | 0.58                   | 0.72   |
| 卸売業, 小売業          | 565   | 4,156  | 17.9  | 0.89                   | 0.94   |
| 金融業, 保険業          | 37    | 298    | 1.3   | 0.50                   | 0.56   |
| 不動産業, 物品賃貸業       | 100   | 248    | 1.1   | 0.38                   | 0.61   |
| 学術研究, 専門・技術サービス業  | 98    | 456    | 2.0   | 0.54                   | 0.87   |
| 宿泊業, 飲食サービス業      | 327   | 1,962  | 8.5   | 1.05                   | 1.03   |
| 生活関連サービス業, 娯楽業    | 207   | 1,166  | 5.0   | 1.34                   | 1.25   |
| 教育, 学習支援業         | 65    | 283    | 1.2   | 0.36                   | 0.46   |
| 医療, 福祉            | 200   | 2,767  | 11.9  | 0.85                   | 0.90   |
| 複合サービス事業          | 31    | 334    | 1.4   | 1.91                   | 1.58   |
| サービス業(他に分類されないもの) | 137   | 1,383  | 6.0   | 0.66                   | 0.83   |

出典：総務省「令和3年(2021年)経済センサス-活動調査」

注) 事業内容等が不詳の事業所を除く。公務を除く。

# 2022年の製造品出荷額等は、2221億円

## 製造業製造品出荷額等の推移（恵那市）



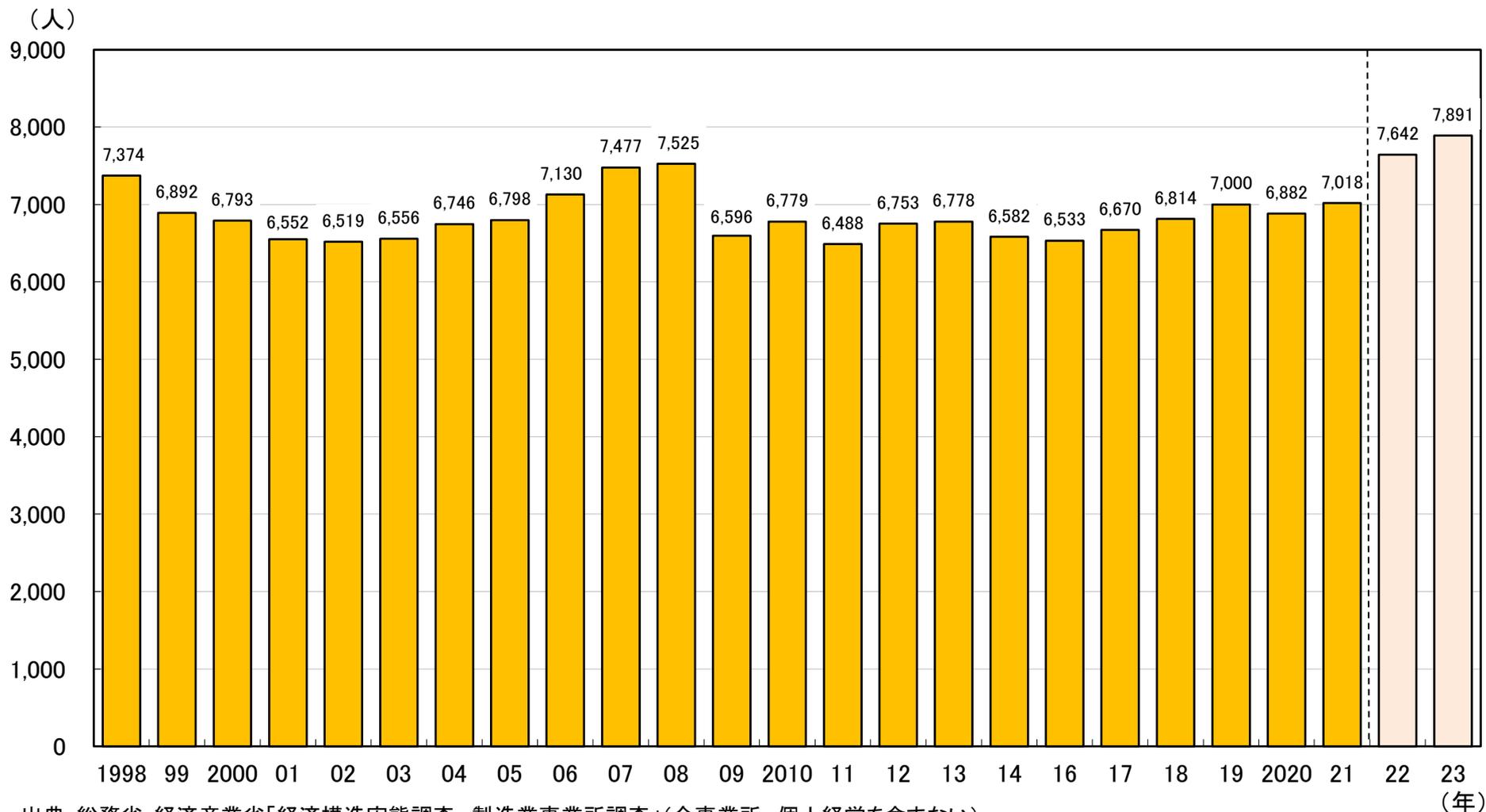
出典：総務省・経済産業省「経済構造実態調査 製造業事業所調査」(全事業所、個人経営を含まない)

1997年～2019年は経済産業省「工業統計」(従業者4人以上)、ただし2011年、2015年、2020年は総務省「経済センサス-活動調査」(従業者4人以上)

注：「経済構造実態調査 製造業事業所調査」と「工業統計」、「経済センサス-活動調査」は集計範囲等が異なるため単純比較できない。

# 製造業の従業者数は、近年は増加傾向

## 製造業従業者数の推移（恵那市）



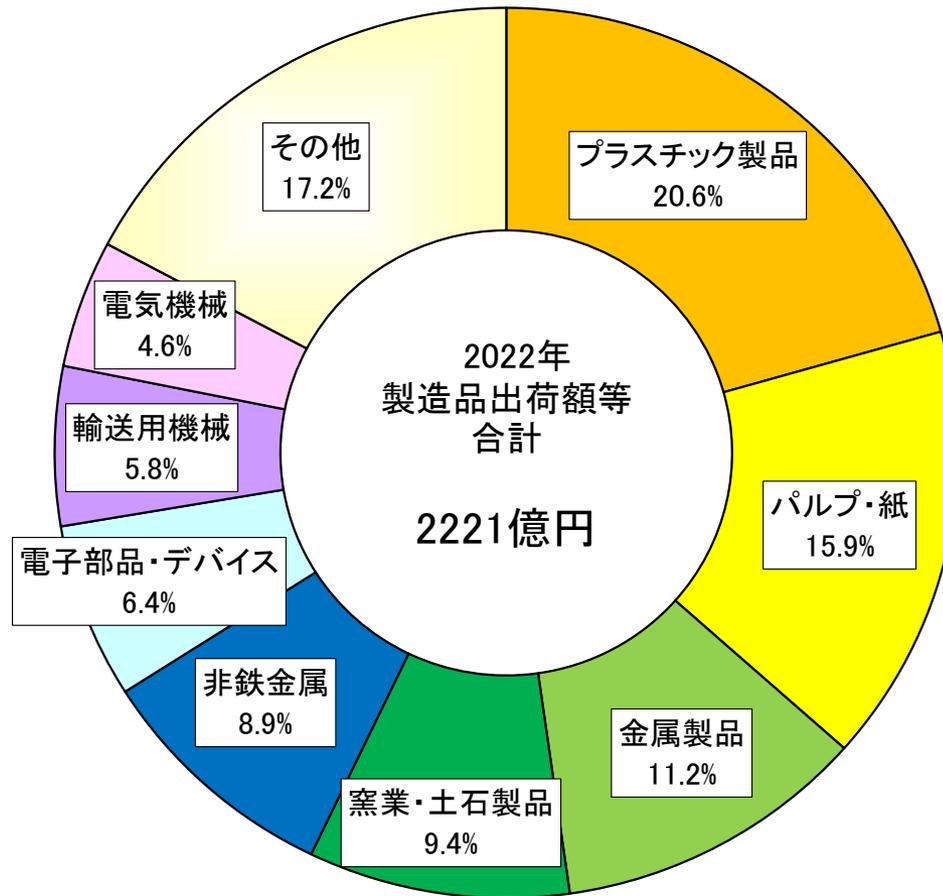
出典：総務省・経済産業省「経済構造実態調査 製造業事業所調査」(全事業所、個人経営を含まない)

1998年～2020年は経済産業省「工業統計」(従業者4人以上)、ただし2012年、2016年、2021年は総務省「経済センサス-活動調査」(従業者4人以上)

注：「経済構造実態調査 製造業事業所調査」と「工業統計」、「経済センサス-活動調査」は集計範囲等が異なるため単純比較できない。

# プラスチック製品が20.6%と最も多く、 次いでパルプ・紙が15.9%を占める

製造品出荷額等の業種構成 < 恵那市 >



出典：総務省・経済産業省「令和5年(2023年)経済構造実態調査 製造業事業所調査」(全事業所、個人経営を含まない)

注1：「一般機械」=はん用機械器具+生産用機械器具+業務用機械器具

注2：「木材・家具等」=木材・木製品製造業(家具を除く)+家具・装備品製造業

注3：事業所数が少ないため製造品出荷額が秘匿となっている業種は「その他」に含む。

また、「一般機械」、「木材・家具等」は、内訳の業種に秘匿がある場合は、その業種の製造品出荷額は合算していない。(「その他」に含む)

注4：単位未満を四捨五入しているため、合計は100%とならない場合がある。